

12月22日(月)

新しい芽

聖書朗読 イザヤ書 6章

エッセイの根株から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。

イザヤ 11:1

今日の方

2014年12月22日～12月28日

翻訳 山田エミ

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

私が植えた小さな植物、アメリカハナズオウの木が、がんばって咲き誇ろうとしていました。それはスプリンクラーの水が届かない車道にまで、どんどんと成長し、枝を伸ばしていきました。しかし、私は水をやり続けましたが、今年の春はあまり葉がつかせませんでした。

そしてある日、私はその幹の根元に、いくつかの新芽が出ているのに気がついたのです。私は水をやり続けました。そして、その芽は3フィート(約91センチ)にまで伸びたのです。もちろん、私が水をやり続けて、肥料も与え続けたのなら、その新芽の一つは、新しい芽を付けるでしょう。そして、多くの新しい枝をつけるでしょう。

エッセイからダビデ王国の新しい芽として、私たちの救世主がやってきました。もし、私たちが神を求め続ける人たちに、水を与え、栄養をやり続けたのなら、神の王国は多くの枝を伸ばして成長し続けるでしょう。

あなたの教会にいる、水(助言)や肥料(励まし)を必要としている新しい芽(求道者)はありませんか? どうか、そのような人たちが枯れないように、力づけてみませんか? 熱意に冷たい水を注ぐことは簡単です。

私たちは、お互いに信仰者同士励ましあう使命が与えられています。
多くの賛美の言葉、感謝の言葉、励ましの言葉が、
一人の人間の足元に注がれますように。
そのような言葉をかけてあげられる人は幸いです。

——ウィリアム・バークレー

讚美歌 96

祈り 神様。あなたの御国のために実をつけることを求める時、どうかあなたが永遠の命を私たちに与えてくださる唯一の枝であるということを忘れないように助けてください。

あなたの素晴らしい御名によって。アーメン。

ナンシー・ミラー
テキサス州 アビリン

12月23日(火)

いける水

聖書朗読 イザヤ書 35章

さて、祭りの終わりの大いなる日に、イエスは立って、大声で言われた。「だれでも渴いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。ヨハネ 7:37

非常に長い間、テキサスの西部は、日照りに苦しみました。しかし、2014年の5月にやっと、しばらくぶりに雨が降り続けました。

その雨の後、私は他の市へ車で移動していました。ラバック市から一時間弱の所は、もう長い間、乾燥して一面茶色の世界でした。しかし、そのような土地が、あの雨のおかげで本当にすぐさまよみがえり、緑色に変化したのです。車道の路肩には、野の花の黄、紫、そしてピンク色が一面を彩っていました。私は、イザヤが預言した荒野の小川のことを思い出しました。

神様は、人生の日照りの時、私たちが生き生きするように手助けしてください。私たちは『主の栄光、私たちの神の威光を見る。』（イザヤ 35:2）ために、神様の恵みの雨を待ち望み、それがいつかやってくるのだということを信じる事が出来ます。神様は、『強くあれ、恐れるな。見よ、あなたがたの神を。復讐が、神の報いが来る。神は来て、あなたがたを救われる。』（イザヤ 35:4）と言われながら、どんな苦しい時でさえも、私たちに励ましてくださいます。私たちは、人生の弱りかけたたましいを再生して下さる神様の聖霊を楽しみに待っています。苦しみの中にいるにもかかわらず、神様の『楽しみと喜びがついて来、悲しみと嘆きとは逃げ去る。』（イザヤ 35:10）ことを知っている私たちの信仰の仲間と共に時を分かち合うことによって、いきいきと生きることが出来ます。

神様の力によって、荒野が恵みの雨に応答するように、私たちの心もまた、神様からの励ましにすばやく応答することができますように。

讃美歌 238

祈り 親愛なる神様。どうか、私たちのいける水が私たちの心の野原にどンドン勢いよく湧き出るようにしてください。

イエス様のみ名によって祈ります。アーメン。

ベッキー・シュワルツ
ドイツ ミューニッヒ

12月24日(水)

神の恵みを受ける

聖書朗読 エレミヤ 17:19~27

盗人が来るのは、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするだけのためです。わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。ヨハネ 10:10

退職後の生活の見通しを考えると、積極的な考えや消極的な考えがうまれます。今まで貯めていたお金があっても、退職後の予期しなかった物事で、本当に困ってしまうことがあるかもしれません。また同時に、退職後の経済的なことを深く考えすぎたために、問題を抱えてしまった人たちもいます。私たちが喜びとしていることは、将来への準備の過程でどんどん消えていくかのように感じる時もあります。

人生の困難な状況下で、迷ってしまうことは容易です。家庭を守るということ、仕事の責任、健康への願いなど、この世には、あまりにも私たちの気持ちを疲弊させることばかりです。だから、私たちはつまずいてしまうのです。

旧約聖書は、安息日を守ることは、天の父からの民への愛の中で休息するということを学ぶという、神様から与えられた方法であると命じています。そして今、キリストにあって、私たちは神の愛と備えを十分に理解して自信を持つことが出来るのです。大きくても小さくても、人生における責任に関心を持つべきです。しかし、私たちは究極的には、人生の責任を神様にお任せするべきなのです。神様は、いつも私たちの必要に関心を持っておられます。

*ああキリストよ、神のみこころによって送られたお方、素晴らしい贖い主。
あなたの御前で待つ私たちを包み込んでくださるお方。*

クレランド・B・マカフィー

讃美歌 第二編 191

祈り 天のお父様。私たちは、あなたの愛が十分に注がれているのにも関わらず、無用に心配をしたり、信じる事が出来なくなったりしてしまいます。今日、私たちは、あなたと共にこの一日を始めます。あなたが私たちのために準備してくださっているご計画と恵みを信じます。

イエス様の御名によって。アーメン。

マイケル・A・ブラウン
アラバマ州 ハンツビル

12月25日(木)

世界一の夕食

聖書朗読 ダニエル 1:3~15

わたしには、あなたがたの知らない食物があります。

ヨハネ 4:32

この世的なものに影響されずに、この世でクリスチャンとして生きるということは、なんと難しいことでしょうか。ダニエル書の初めには、それがどのようになされるべきかということの素晴らしいお手本が記されています。ダニエルと彼の友人たちは、ヘブル人がきよくないとみなしていた食物を摂ることを拒みました。ダニエルたちは、彼らが本当に必要としている食物は、王の食べるごちそうではなく(旧約聖書の)みことばによつてきよいと定められた食物であることを証明したいと願い出ました。ダニエルたちの養育を任された担当者はその願い出を受け入れ、王の食べるごちそうをダニエルたちに与えることをしばらく見送り、様子を見ました。その結果、誰の目にも疑いなく、ダニエルたちが信じていたことが正しかったことが証明されたのです。

私たちの文化は、私たちがきよくないと知っているものを楽しむよういざないます。しかし、そうしたこの世の悪を批判することよりも、聖なる者としてきよい生き方の手本となるほうが、本当の希望を世に対し示す器として私たちは用いられるのではないのでしょうか。私たちは、より意味があつて、目的を見出す人生に導くことが出来る神の王国の食卓で出される食物を私たちを通して、証していかなければ、この世の人々は私たちが信じることに少しも関心を示さないでしょう。イエス様は本当の生きるパンであり、渇きを癒す水です。主の食卓で食べて飲むことが出来る人は、最高の栄養を摂っているのです。「さあ、来て、神の食卓で食事をしませんか」ということは、この世への私たちからの招待状です。

讃美歌 452

祈り 愛のお父様。あなたの創造された人々に、イエス様の人生と教えを通して、あなたの素晴らしい愛を伝えることが出来ますように。どうか私たちが、あなたの食卓で食事をする時、どうかあなたの霊で私たちを変えてください。

イエス様のみ名によって。アーメン。

アール・ラベンダー

テネシー州 プレントウッド

12月26日(金)

困難な日は長く続かない

聖書朗読 ヨエル 3:17~21

わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあつて平安を持つためです。あなたがたは、世にあつては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。

ヨハネ 16:33

この世は、完璧な場所ではありません。この世では、自然災害が起こります。ハリケーン、津波、地震、台風、火事、そして水害が発生するのです。人間関係も必ずしもうまくいくとは限りません。病や死を免れることもできません。怒る人々、貪欲な人々、盗んだり、いじめをする人に会ったりする学校や職場でも、痛み、悲しみ、そして心配事が次々にやってきます。恐ろしいことすし、悲しいことです。

私たちもまた、完璧な者ではありません。親しい人々さえをも傷つけたりするかもしれません。私たちは他人にいじわるになつてしまつたり、自分勝手になつたりすることだつてあるのです。

そのような世界で、神様はいったいどこにいるのか、と疑問に思つてしまうことは容易です。そして、悪魔がいずれ勝利してしまうのではないかと、不安に陥つてしまいます。

しかし、ヨエル書を読むことで、神様は生きておられるということを知ることが出来ます。全ての物事が正された時、新しい日がいつかやってくるでしょう。神様は悪に打ち勝つことが出来るお方です。神様は私たちに様々なものを備えてくださいます。最終的に主は勝利され、そして守ってくださいます。今もなお、イエス様を通して、そしてイエス様に従う者たちを通して、神様はこの世で生きて、働かれています。

神様はこの困難な悪の世界が追放された後、必ず勝利をもたらすことでしょう。永遠に。

讃美歌 520

祈り お父様。私たちは、あなたがこの世の悪よりももっとも強力なお方であるということ信じます。そして、あなたの御子イエス様を通して、あなたが全ての不正を正されることを信じます。

イエス様のみ名を通して。アーメン。

スティーブ・リッジエル

テキサス州 アビリン

12月27日(土)

受け入れてくださる神

聖書朗読 ヨナ書 3章

そこには、ギリシヤ人とユダヤ人、割礼の有無、未開人、スクテヤ人、奴隷と自由人というような区別はありません。キリストがすべてであり、すべてのうちにおられるのです。
コロサイ 3:11

たくさんの人々が、善人が勝利して、悪人が罰せられるという話の結末が好きです。私たちは正義を愛し、神様がそれを下されるということを期待します。8～9世紀の古代東方の世界で、悪の中の悪といわれた人々は、アッシリアの人々でした。彼らの悪しき征服は、彼らの通った道にいた全ての人々に、恐怖をもたらしました。イスラエルもその通り道にあったのです。

イスラエルを愛したヨナは、アッシリア人を本当に嫌いました。ヨナは、神様に彼らを嫌って欲しいと願ったのです。ヨナもまた預言者の一人でした。そして、彼がアッシリア人を非常に嫌ったくらいに、彼がどうしても嫌だった命令がくだされたのです。それは、ニネベに行って、みことばを宣べ伝えるということでした。それで、ニネベは東にあったのに、ヨナは反対の西に向かったのです。しかし、ヨナの行動は主に受け入れられるものではありませんでした。そして、ヨナはニネベに導かれるのです。私は、彼は悪しきアッシリア人に、もう40日間しか生きられないと言って回ったことを楽しんだと思います。

しかしここで、この話の驚くべき奇跡が起きるのです。なんとニネベが悔い改めたのです。そして、さらに驚くべきことに、主はそのニネベの悔い改めを受け入れてくださったのです。ヨナは、神様のその赦しに憤慨しました。悪人であったが悔い改めたニネベの人々は、罰せられたのではなくむしろ神の恵みに与ったのです。

ここで、あなたはどう感じますか？ 私たちの心の中にも、ヨナのような気持ちがありませんでしたか？ でも、私たちはここで描かれているアッシリア人でもあるのです。福音とは、キリストを通して神様が人々を受け入れてくださる、と言うことです。つまり、悔い改める全ての者を——私たちさえも、そして私たちに敵対する人々をも——主は受け入れてくださるということなのです。

讃美歌 125

祈り アバ、父よ。私たちがあなたの敵であった時にさえ、愛を私たちに注いでくださってありがとうございます。どうか私たちが、全ての人に福音を伝えるあなたの器になることが出来るように、その愛を注ぎ続けてください。

私たちの救世主、イエス様のみ名によって。アーメン。

ティム・ケリー

カリフォルニア州 チコ

12月28日(日)

神様の約束

聖書朗読 ミカ 2:1～5

主はすべてにいたげられている人々のために、正義とさばきを行われる。

詩篇 103:6

ミカは、ユダの人々に、彼らの罪と神様を拒否したことで、神様のさばきがやってくるかと警告しました。アッシリアは、ユダの北部までのイスラエルの地をすでに征服していました。ミカは「プライドが減びをもたらす」と、特にユダの有力者たちにそのメッセージを送りました。

ユダのお金持ちは、明らかに家や所有物を搾取して弱者を苦しめました。「今」も、神様は仰せになります。「あなたよりも偉大なお方がやってきて、あなたに同じことをするでしょう」。これは神様の約束です。あなたが他人にした悪いことは、いずれあなたに戻ってくるでしょう。

私たちは誰かに嫌なことをされた時に、もしかしたら、このメッセージによって神様が最後には正義をくだされるという希望を持つことが出来ます。もしくは、私たちの周囲で悪が打ち勝っているという状況を知る時、これらの聖句が私たちに希望を与えてくれるでしょう。なぜなら、神様は公正であり、正しい者を救い出されるお方だからです。神様はご計画を持っておられ、何も神様の前に立ちはだかることは無いのです。

なやむものよ、とく立ちて、

めぐみの座にきたれや。

天のちからにいやしえぬ

かなしみは地にあらじ。

—— トーマス・ムーア

讃美歌 399

祈り 愛のお父様。私たちはプライドと貪欲をもった者であったことを悔い改めます。私たちは、私たちがいる場所で、正しく行動し、最後に究極の正義をもたらしてください。あなたを信じたいと願っています。

イエス様によって祈ります。アーメン。

リサ・ラングフォード

テキサス州 ラバック